広報かるまい
No.716
Karumai
11
町の魅力と町民の輝く姿を届ける情報誌
November 2018

大きなお芋が掘れたよ！

特集　交通指導隊

地域の安全、守り続けて半世紀

今月の表紙

晴山保育園サツマイモ掘り

（関連記事12ページ）

ミニ特集 交通指導隊

●隊員　前列左から
尾田川愛子さん（上晴山）
永井美保子さん（君成田）
増尾裕子さん（下増子内）
後列左から
平船薫さん（大町）
古里昭彦さん（観音林東）
戸賀澤久作さん（下新町）
玉田昌義さん（河北）
竹林朝雄さん（中村）
蛇口弘嗣さん（蛇口）

地域の安全、守り続けて半世紀

地域の交通安全を守るため活動してきた交通指導隊は、活動開始から今年で50年を迎えました。
今回は、この町の安全のため尽力してきた交通指導隊の活動を紹介します。

交通指導隊は、地域の交通安全思想の普及を図ることを目標に掲げ、昭和43年に活動を開始しました。

日々の子どもたちの登下校時に見守りを行い、正しい交通ルールの励行指導、そして交通事故の防止に努めることを任務としています。

他にも、各種交通安全教室での子どもたちや高齢者の歩行・自転車の乗り方指導や祭りなどのイベントでの交通整理、毎月12日の市日の日に、夜光反射材や交通安全に関するリーフレットを配布し、交通安全意識の啓発活動を行っています。

そんな交通指導隊も、最大25人いた隊員は、年々減少し現在は9人。隊員の年齢も徐々に高齢化しています。祭り等での交通整理では、ほぼ全ての隊員が出動。数時間にわたる立ち仕事でも休むことなく要請に応えてきました。

年々厳しくなる活動状況――。それでも変わない活動を続けてきた裏側には、一つの使命感がありました。

1．子どもたちが登校する道路で見守りを行っています。ただ見守るだけでなく、学校まで一緒に付いていく隊員もいます
2～3．春の交通安全教室の様子。正しい道路の横断の仕方、自転車の乗り方を各地区や各学校に出向いて指導しています

1．毎月12日に市日会場で、夜光反射材や交通安全に関するリーフレットを配布
2．年２回、地区を決めてその地区内の高齢者宅を訪問。外出は明るいうちに済ませることなど、交通に関する話をします
3．高齢者施設でも交通安全教室を開催。反射材の効果を実演し、身に着ける重要性を伝えています

結局は自己満足かもしれない。それでも指導隊は私の使命だと思っています

当時の隊員の方に、指導隊に入ってほしいと声をかけられ活動に参加しました。

自己満足というか自分のためにやっている部分もあります。それでも、指導隊は私の使命だと思って、全てを注いできました。制服を着ると、今でも身が引き締まります。

長く活動を続けることができたのは、活動が自分の性格に合っていたのもありますが、家族の応援があったからだと思います。家の予定が入っていたとしても、交通指導隊の活動が入れば、そちらを優先できるよう家族が支援してくれました。家族の応援なくして今はありません。

活動の中で、子どもたちがあいさつをしてくれたり、ありがとうと言ってくれたりするとすごくうれしいです。交通指導隊としてやってきて良かったなと思います。

これからも体が動くうちは活動を続けていきたいですね。目標は、町の交通死亡事故発生件数ゼロを継続していくことです。そして、子どもたちが交通ルールを守って元気に登校してくれること、それがずっと長く続いていくことが私の願いです。

交通指導隊長
永井 美保子（みほこ）さん

平成元年４月に入隊。隊員として30年、隊長としては８年間活動を続けている。

感謝の声

町の課題解決にも尽力してくださっている

二戸警察署軽米駐在所長
金田一源武（もとむ）さん

65歳以上の事故発生件数
※データ　二戸警察署交通企画課提供

2013年（1月～12月）
物損事故 33件

増加傾向

2017年（1月～12月）
物損事故 43件

高齢者が関わる事故は年々増加しており、社会問題となっています。高齢者は加齢とともに、物事を判断するスピードが遅くなり、反応するまでにどうしても時間がかかります。

県内の高齢者が関わる交通事故の発生の割合は高く、これは軽米町でも例外ではありません。今まで高齢者は被害者的立ち場の事故が多かったですが、近年は高齢ドライバーによる加害者的な交通事故も増加しています。

このような厳しい交通情勢の中、交通指導隊の各種活動は町の課題解決にもつながり、ますます町民から期待されるところです。

これからも永井隊長をはじめとする交通指導隊のますますのご活躍を念願いたします。

一軽米町財政状況一

町では、皆さんに納めていただいた税金などが、まちづくりにどのように使われているのかをお知らせするため、半年ごとに財政状況を公表しています。
今回は平成30年度(４月から９月)の状況についてお知らせします。(平成30年９月末時点)

①一般会計予算執行状況

上段：予算額
下段：執行額

歳入

	執行率	
27億5,754万円 / 19億4784万円	70.6%	地方交付税
9億9,370万円 / 0円	0%	町　債
4億,6,438万円 / 1億2,207万円	26.3%	国庫支出金
3億2,026万円 / 4,107万円	12.8%	県支出金
8,000万円 / 2,390万円	29.9%	地方譲与税
1億5,000万円 / 9,305万円	62.0%	地方消費税交付金
2,710万円 / 1,301万円	48.0%	依存財源その他
7億447万円 / 4億9,833万円	70.7%	町　税
4億8,346万円 / 4億8,346万円	100%	繰越金
3億1,463万円 / 0万円	0%	繰入金
1億8,396万円 / 2,764万円	15.0%	諸収入
1億2,385万円 / 3,638万円	29.4%	自主財源その他

自主財源(27・4%)

収入予算総額 66億335万円
執行総額 32億8675万円

歳出

	執行率	
14億7,709万円 / 5億5,680万円	37.7%	民生費
14億4,399万円 / 4億2,164万円	29.2%	総務費
7億6,038万円 / 1億,529万円	13.8%	土木費
6億7,468万円 / 2億5,579万円	37.9%	教育費
7億5,848万円 / 3億7,645万円	49.6%	公債費
6億1,738万円 / 2億3,304万円	37.7%	衛生費
2億7,586万円 / 9,891万円	35.9%	農林水産業費
2億8,515万円 / 1億2,645万円	44.3%	消防費
1億5,287万円 / 3,991万円	26.1%	商工費
8,900万円 / 4,604万円	51.7%	議会費
6,847万円 / 50万円	0.7%	その他

支出予算総額 66億335万円
執行総額 22億6082万円

グラフ内の％表示は執行率

②一般会計の補正措置

上半期では４回の補正を行い、３億7,835万円を増額しました。主な内容は次のとおりです。

補正措置	金　額	内容
第１号 第24回定例会	3億581万円 増額	町民体育館床改修事業(4,057万円)、 県立軽米病院旧小軽米診療所解体補助金(450万円)等
第２号 第25回臨時会	348万円 増額	火葬場修繕休止時等使用料(168万円)、 林道災害復旧事業測量設計業務委託料(180万円)等
第３号 第27回定例会	6,762万円 増額	８月の豪雨災害に係る災害復旧事業費(5,565万円)、 後期高齢者医療療養給付費定率負担金(486万円)等
第４号 第27回定例会	144万円 増額	公有自動車事故損害賠償金

③町債（借入金）の残高

町債とは、大きな事業(公共施設建設など)を行う時に、国や銀行などから借りるお金です。町債の借り入れ先は、政府が最も多くなっています。

町債(借入金)	
政府資金	85億7,684万円
旧郵政公社(簡保・郵貯)	6,133万円
地方公共団体金融機構等	14億4,537万円
銀行、農協等金融機関	3億3,242万円
合　計	104億1,596万円

④特別会計の収入支出状況

上段：予算額
下段：執行額

歳入

	執行率	
11億9,732万円 / 4億4,976万円	37.6%	国民健康保険
1億6,910万円 / 1,443万円	8.5%	下水道事業
6,906万円 / 1,407万円	20.4%	介護保険
9,170万円 / 2,464万円	26.9%	後期高齢者医療

歳出

	執行率	
11億9,732万円 / 4億4,752万円	37.4%	国民健康保険
1億6,910万円 / 5,823万円	34.4%	下水道事業
6,906万円 / 2,933万円	42.5%	介護保険
9,170万円 / 1,887万円	20.6%	後期高齢者医療

収入予算総額	15億2,718万円
執行総額	5億290万円

支出予算総額	15億2,718万円
執行総額	5億5,394万円

グラフ内の％表示は執行率

⑤水道事業会計(収益的収支)の執行状況

	科　目	予算額	収入済額
収益	水道料金	1億7,785万円	9,216万円
	一般会計補助金	1億2,024万円	5,979万円
	その他の収益	7,936万円	4,187万円
	合　計	3億7,745万円	1億9,382万円(51.4%)

	科　目	予算額	支出済額
費用	水をつくる費用	1億3,388万円	5,284万円
	施設の減価償却	1億9,146万円	9,574万円
	借入金利息	3,658万円	1,823万円
	その他の費用	745万円	0万円
	合　計	3億6,937万円	1億6,681万円(45.2%)

（ ）は執行率

年度末に一括処理している減価償却費、長期前受金戻入は月割りで計上
平成29年度の給水原価は約437円／㎥、販売単価は約274円／㎥
※給水原価…水道水を届けるために必要な費用
販売単価…水道料金１立方㍍あたりの平均単価
（不足分は一般会計からの繰入金で賄いました）

⑥町の資産状況

本年度当初と比較すると、軽米町ふるさと支援基金の増加などにより、基金残高が1,789万円増加しました。

町の資産・基金	公有財産	土地 587万8,725㎡	うち山林 282万2,365㎡
		建物 7万9,379㎡	無体財産（商標権）３件
		出資による権利 5,492万円	有価証券 5,163万円
	債権	貸付金 382万円	
	基金	残高 21億5,385万円	土地 74万6,659㎡

水道事業に係る財産を含む。平成30年９月30日現在

⑦健全化判断比率等の公表

「健全化判断比率」とは、地方公共団体の財政状況を４つの指標から客観的に評価するものです。

■健全化判断比率

平成29年度　（単位：％）

区　分	実質赤字比率	連結実質赤字比率	実質公債費比率	将来負担比率
軽米町	－	－	8.9（9.0）	87.0（83.5）
県内市町村平均	－	－	10.5（10.4）	48.5（47.5）
早期健全化基準	15.0	20.0	25.0	350.0

※「－」は赤字額なし。（ ）は前年度の比率

■資金不足比率

公営企業会計ごとに資金不足比率（資金の不足額の事業規模に対する比率）を算定します。本町では資金の不足額はありません。

平成29年度　（単位：％）

会計の名称	資金不足比率	経営健全化基準
水道事業会計	－	20.0
下水道事業特別会計	－	20.0

※「－」は資金不足額なし

財政ミニ用語

実質赤字比率　一般会計等を対象とした実質赤字額の比率
連結実質赤字比率　全会計を対象とした実質赤字額または資金不足額の比率
実質公債費比率　一般会計が負担する元利償還金および準元利償還金の比率
将来負担比率　一般会計の将来負担すべき実質的負債の比率
早期健全化基準　地方公共団体の財政状況が悪化した場合の財政の健全化を図るべき基準数値
経営健全化基準　公営企業の経営の健全化を図るべき基準として政令で定める数値

第36回 軽米町ロードレース大会

■主催
軽米町体育協会　軽米町陸上競技協会
■共催
軽米町　軽米町教育委員会
■後援
岩手陸上競技協会　岩手マスターズ陸上競技連盟
二戸地区陸上競技協会　二戸地区小学校体育連盟
二戸地区体育協会　二戸地区マスターズ陸上競技連盟
二戸地区中学校体育連盟　軽米町学校体育連盟
岩手日報社　デーリー東北新聞社
■特別協賛
マルヨ水産（株）

220人が健脚競う

第36回町ロードレース大会が10月14日、町中心部で開催されました。大会には、小学校1年生から86歳まで約220人がエントリー。

開会式では、山本賢一大会長が「36回目を迎える本大会にたくさんのご参加をいただきありがとうございます。選手の皆さんには、練習の成果を十分に発揮していただきたい」と選手を激励。

その後の選手宣誓では、菅原虹君（軽米小6年）と大鳥心聖君（同）が「この爽やかな秋空の下、一生懸命に、そして楽しく元気に、最後まであきらめず走り抜きます」と元気に誓いました。

スタートすると、沿道からたくさんの声援が送られる中、参加者は日々の練習で鍛えた健脚で秋の軽米路を駆けていました。

軽米町ロードレース大会は今年で36回を数える伝統ある大会。町内だけでなく、近隣市町村や他県からのリピーター参加者が多いのも特徴。たくさんの参加者、そしてスタッフの運営により、今年も盛り上がりを見せた大会となりました。

僕達も最後まで走り切ったよ!!

軽米のロードレース大会ならではの魅力

① 高低差の激しいコース

スタートして街並みを抜け、田園風景を見ながら高低差127mの上り坂へ挑戦。頂上で折り返し。高低差の激しい箱根駅伝を凝縮したようなコースとなっています。

② 20と数の多い表彰数

参加者全員に、完走証が贈られるほか、年齢や性別ごとに、計20の部門それぞれで表彰が行われます。表彰者には、メダルやトロフィーだけでなく、賞品も贈られます。

③ 特産品が当たる抽選会

競技終了後、受付ナンバーによる抽選会が行われます。当選者には町の特産品が贈られます。特産品の数も多く、走ってすぐに帰るのではなく、走った後にもお楽しみがあります。

県外参加者が語る軽米のロードレース

泉昌克さん（福井県）

数ある大会の中でも新鮮

10kmの部に参加

たまたま仕事で八戸に来ていて、仕事の休みに参加しました。昔から陸上部で長距離を走っていて、最近は年間10レースほどに参加します。軽米には初めて来ました。コースは坂が多くてきつかったですが、良い練習になりました。特産品の抽選会がある大会は初めてで、新鮮で良いなと思いました。

大会結果

各部門1位・町の最上位者（5位以内）を太字で紹介

3キロの部

■小学生男子　4年生以下
①関口浬(7)　伊保内小学校　13：33
③山仁理人(9)　晴山小学校　14：38
■小学生男子　5・6年生
①村上日那太(12)　11：39
③小林煌希(11)　晴山小学校　12：33
■中学校男子
①佐藤美寿輝(15)　福岡中学校　9：58
⑤福田流星(15)　軽米中学校　11：14
■小学生女子　4年生以下の部
①尾ヶ瀬心羚(8)　蛯沢小学校　12：14
④菅原花那(8)　軽米小学校　15：47
■小学生女子　5・6年生の部
①渡辺愛央(11)　煙山小学校　11：51
■中学校女子
①岩﨑彩花(13)　久慈中学校　12：21
②中里理佳(14)　軽米中学校　12：38

5キロの部

■高校生男子
①中里航(16)　八戸西高校　16：45
③松橋駿人(16)　軽米高校　18：40
■一般男子39歳以下
①佐藤真(38)　みほの駅伝クラブ　17：44
③細越翔太(25)　19：33
■一般男子40～49歳
①榊善一(45)　MPMオペレーション　18：02
■一般男子50～59歳
①稲村輝男(57)　時間よ止まれ　18：49
■一般男子60～69歳
①山本憲男(60)　おやじランナー　20：53
■一般男子70歳以上
①藤澤哲雄(70)　22：10
■高校生女子
①荒川梨乃(17)　盛岡商業高校　25：25
■一般女子39歳以下
①渡辺美香(38)　23：19
■一般女子40～59歳
①福田由香人(42)　19：36
■一般女子60歳以上
①野田栄子(61)　24：36

10キロの部

■一般男子39歳以下
①本城昇(35)　軽米町陸協　35：08
■一般男子40～49歳
①古舘正輝(40)　37：34
②上山誠(45)　軽米町陸協　38：04
■一般男子50～59歳
①柾谷幸宏(50)　久慈市陸協　38：41
④田ノ上彰(50)　軽米町陸協　44：23
■一般男子60歳以上
①杉澤隆司(62)　レストランきの字クラブ　41：57
②兼田茂人(64)　レストランきの字クラブ　47：43

衛生対策にご協力ください

鳥インフルエンザの発生を予防しましょう！

渡り鳥が飛来する季節を迎え、高病原性鳥インフルエンザが発生する危険性が高まっています。

ご家庭で飼われている鶏などの家きんは、渡り鳥から高病原性鳥インフルエンザに感染する可能性があり、庭先で飼養される家きんで確認された場合、その家きんが殺処分されるばかりでなく、周辺の養鶏農場などに移動制限措置が講じられ、養鶏業界に大きな被害を及ぼします。

県内での発生を防ぐため、次の衛生対策にご協力ください。

1 毎日健康状態を入念に観察し、異状がみられた場合には、最寄りの獣医師または家畜保健衛生所まで連絡すること。

2 飼養者は、野鳥・野生動物の侵入を防ぐため、飼育施設の破損部位を修繕し、防鳥ネットで覆うこと。餌箱は、常に飼育施設内に置き、散乱した餌の清掃を行うこと。

3 飼育施設の周囲は、消石灰（1㎡あたり1kg）を散布するなど、消毒を行うこと。

4 飲み水には、水道水を使用し野鳥が飛来する池や川の水を用いないこと。

5 家きんに触れる際には、手指をよく洗浄すること。飼育施設に入る際には、外出時に着用した衣服や靴を着替えること。

■問い合わせ
県北家畜保健衛生所
☎49―3006
産業振興課　☎46―4740

町税は皆さんの暮らしのための財源です

税金は納期限内に納めましょう！

■納税の便利な制度「口座振替」

「平日は仕事で銀行窓口に行きたくても行けない」「納期のたびに納付に行くのは億劫だ」など、納税についてのお悩みはありませんか？

町では、納め忘れの防止や、時間を気にすることなく納税できる「口座振替」での納付を推奨しています。

申込用紙は、町内の金融機関や郵便局、役場税務会計課に備え付けてあります。

届出の際は、通帳、届出印、納付書を持参のうえ、各窓口で手続きをしてください。

■町税滞納をなくすために

町税は、皆さんが安心して暮らしをするために必要な財源です。厳しい経済状況のなかでも多くの皆さんから納付にご協力いただいています。滞納すると、財源の確保と町民負担の公平性が保てなくなります。町税の納期限内納付にご協力ください。

■滞納処分

徴税吏員（役場税務会計課職員）には、裁判所の許可状なく、滞納者の個人情報を調査し、滞納処分を行う権限が法律により定められています。

町からの督促や催告書による催告にもかかわらず納付や納税相談がない場合は、財産調査を行い、財産がある場合はその財産を差し押さえる場合があります。

■問い合わせ
税務会計課　☎46―4737

スケジュール管理にこの一冊

2019年版岩手県民手帳と岩手県能率手帳を販売しています！

購入を希望する方は、役場総務課または晴山・小軽米各出張所にお申込み下さい。平成31年1月11日（金）まで販売します。

■岩手県民手帳
・**サイズ**　14×8．5㎝
・**表紙の色**　ライムグリーン
・**内容**　週間タイプの日記欄、各市町村の行事、過去10年間の天気、年齢早見表、別冊「暮らしの便利帳」

■岩手県能率手帳
・**サイズ**　14．4×9．5㎝
・**表紙の色**　ブラック
・**内容**　週間タイプの日記欄、巻末資料、別冊「アドレス帳」

■問い合わせ
総務課　☎46―2111
※発行は岩手県統計協会

第40回町総体結果

10月7日に開催予定だった町民体育祭は台風の影響で中止となったため、それまでの6種目の結果が順位に反映されます。最終順位は以下のとおりです。

第40回町総体最終順位

順位	チーム	得点
1位	笹渡	94
2位	山内	94
3位	上舘連合	84
4位	米田	84
5位	軽米中央	81
6位	観音林	80
7位	上新町	72
8位	晴高	56
9位	円子	54
10位	小軽米	50
11位	下新町	50
12位	小玉川	46
13位	増子内	34
14位	向川原	24
15位	長倉・駒木	16
16位	軽米東	15

※同点の場合は上位種目の数で順位を決定

もっと知ろう！みんなの国民年金

11月は「ねんきん月間」、11月30日は「年金の日」です！

二戸年金事務所　☎23－4111

日本年金機構では、毎年11月を「ねんきん月間」と位置づけ、公的年金制度に対する理解を深めていただくための普及・啓発活動を行っています。また、「ねんきんネット」などを活用しながら、将来の生活設計を考えていただく日として、平成26年から、11月30日（いいみらい）を「年金の日」としました。

この機会に「ねんきん定期便」や「ねんきんネット」で、年金記録と年金受給見込額を確認し、ご自身の生活設計を考えてみませんか。

「ねんきんネット」は、いつでもどこでもご自身の年金記録を基にさまざまなパターンで試算をすることができるほか、将来の年金受給見込額をご自身の年金記録を基に試算することもできますので、ぜひ、「ねんきんネット」をご利用ください。

花の接骨院

診療時間

診療時間	月	火	水	木	金	土
8:00～12:00	○	○	○	○	○	○
14:00～19:00	○	○	○	○	○	／

休診日：日曜日・祝日　但し、急患は随時施術いたします。

武藤整骨院を40年の長きにわたりご愛顧賜り、誠にありがとうございます。3月より「武藤整骨院」から「花の接骨院」に屋号を変更いたしました。

これからも末永くご愛顧賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

院長 武藤 誠子
TEL：0195-46-2380
〒028-6301　岩手県九戸郡軽米町大字上舘第15地割60-29

伝統の歴史紡ぐ
—軽米高校創立70周年記念式典—

軽米高等学校創立70周年の記念式典が10月20日に同校体育館で開催されました。式典には、在校生やＰＴＡ関係者およそ300人が出席。髙橋正勝（まさかつ）校長が「70周年の歴史を礎としてこれからも生徒とともに新たな歴史を創造していく」と式辞を述べました。

式典後には、通称ビリギャルでお馴染みの小林さやかさんが「やってみなきゃわかんないっしょ」という演題で講演を行い、生徒にエールを贈りました。

1．吹奏楽部の伴奏で国歌斉唱が行われました　2．歴代校長、学校医等に感謝状が贈られました　3．記念事業協賛会会長としてあいさつした山本町長　4．在校生を代表し大鳥直樹（なおき）さんが「時代に合わせた変化をしながら変わらない伝統を守っていく」とあいさつ

日ごろの感謝を込めて
—ミル・みるハウス大感謝祭—

ミル・みるハウス大感謝祭（ミル・みる会主催）が10月14日、ミル・みるハウス駐車場で開催されました。オープニングセレモニーでは、観音林ちから太鼓による力強い太鼓演奏やチロルチョコまきが行われました。会場内では、豚汁のおふるまいや特産品の販売の他に、陸上自衛隊装甲車の展示とはしご消防自動車の乗車体験が行われ、来場者による行列が出来ていました。

はしご消防自動車の乗車体験

エゴマの体験学習進む
—軽米小学校・エゴマの刈り取り—

軽米小学校（高橋広明（ひろあき）校長、児童215人）の５年生33人が10月12日、エゴマの刈り取りを行いました。このエゴマは、６月に子どもたち自ら苗を植え、水やりを行い育ててきたものです。大きく成長したエゴマは硬さがあり、鎌で刈り取り運搬するのも一苦労でしたが、友だち同士で助け合いながら作業を進めていました。今後は脱穀や搾油、修学旅行での販売体験も予定されています。

刈り取ったエゴマをわらで結びます

第23回東北高等学校新人陸上競技選手権大会
女子ハンマー投　１位　42m04

久保美乃（よしの）さん（軽米高校２年）

チャレンジしていきたいと思った

第23回東北高等学校新人陸上競技選手権大会が９月28日から30日にかけて、秋田県立中央公園陸上競技場で開催された。

久保美乃さんは、女子ハンマー投と砲丸投の部で出場。並み居る強豪選手を相手に、ハンマー投の部で見事東北１位の座に輝いた。

大会前の自己ベストは、東北大会に出場した選手の中で３位相当。

「チャレンジしていきたいと思った。失うものはないと思ったので攻めていきました」と語る久保さんだが、春先まで記録が伸び悩んでいた。顧問の鹿俣（かのまた）航（わたる）先生は、「本人も結果が出なくて悩んだと思う。でも、その分どうすれば記録が伸びるのか、自分で考えて練習に取り組めるようになりました」と変化を語る。

大会当日は、台風24号の影響で、選手にとっては厳しいコンディション。それでも「県大会を含め、最近の大会はずっと雨が続いていた。雨対策はしっかりできました」と悪天候をものともせず、１投目で１位の成績を叩き出した。

久保さんは「思ってもみなかった結果。自分より強い選手はたくさんいたと思うけど、他の選手より雨対策がしっかりできていた。今までの経験が生きたと思います」と謙虚に振り返った。

今後の目標について聞かれると「来年はインターハイに出場したい。そのためにこの冬は、体力づくりと技術の向上を目指します」と意気込む。

来年、彼女はさらに成長した姿を見せてくれるに違いない。

竹澤潔紀君が最優秀賞
―二戸地区児童・生徒独唱大会―

第70回二戸地区小中学校児童生徒独唱大会が10月４日、二戸市浄法寺文化交流センターで開催されました。小学生の部には計27人が出場し、軽米小学校６年の竹澤潔紀君が見事最優秀賞に輝きました。竹澤君は出場者を決める校内オーディションを勝ち抜き、２年連続の出場。放課後に先生と練習を重ね迎えた本番は、柔らかく突き抜けた高音の歌声を披露し会場を魅了しました。

練習の成果を堂々と発揮した竹澤君（写真―軽米小学校提供）

松浦求さんが受賞
―平成30年秋季優良交通功労者表彰―

平成30年秋季交通功労者表彰式が９月28日、二戸地区合同庁舎で開催され、松浦求さん（蜂ケ塚）が交通功労者として東北管区警察局長・東北交通安全協会長連盟表彰を受賞しました。また、山下輝さん（上新町）も交通功労者として交通栄誉賞「緑十字銅章」・全日本交通安全協会長表彰を受賞しました。他にも町内から優良運転者等で10名の方が表彰されました。

表彰を受ける松浦求さん（写真―二戸地区交通安全協会提供）

軽米の食、競演
―食フェスタinかるまい―

軽米の食が一堂に会す食の祭典「食フェスタ in かるまい」が10月21日、役場庁舎前の特設会場で開かれました。テント村には19の団体が出店。

恒例となった裏巻き寿司づくりや、町内生産の鶏肉を使用し、同日に行われた認証式でかるまいブランドに認定された「とり天バーガー」を作る参加型のイベントも行われました。参加者は、自らの手で作る楽しさを感じながら軽米の食を堪能しました。

１．恒例となった裏巻き寿司づくり
２．役場特設会場に設置されたテント村には長蛇の列が　３．新企画「とり天バーガー」づくりにはおよそ150人が参加　４．演歌歌手の中里亜美さんが艶やかな歌声で会場を盛り上げました

昭和60年10月31日姉妹提携

音更町だより

安全運転してください

南中音更小学校の全校児童が、学校近くの真柄さん宅の敷地で「交通安全キャンペーン」を行いました。大人たちが沿道に立ち、道行く車を敷地内に誘導。児童は学校農園で育てたじゃがいもの袋詰めと手書きのメッセージカードを渡し、交通安全を呼びかけました。

プレゼントを渡す児童たち

古舘久雄さんに感謝状
―古屋敷の千本桂を寄附―

推定樹齢600年以上を誇る町指定天然記念物「古屋敷の千本桂（昭和48年４月１日指定）」の所有者である古舘久雄さん（横枕）から町へ土地の寄附申し出があり、８月17日に正式に受納しました。９月４日、町はこれまでの保存伝承へのご尽力を讃え、町長から古舘さんに感謝状を贈りました。町ではこれからも、千本桂を地域の宝として大事に保護していきます。

山本町長から感謝状を贈られた古舘さん

こんなに大きくなりました
―晴山保育園・サツマイモ収穫体験―

晴山保育園の園児25人が10月18日、県北農業研究所内の圃場でサツマイモの収穫体験を行いました。この体験は子どもたちに自然に触れる機会を作りたいと同研究所が企画。

６月に行われた苗植え作業も園児の手で行い、この日は待ちに待った収穫の日。園児たちは大きなサツマイモに驚いた様子で、「すごーい、おおきいー」と喜びの声を上げながら収穫しました。

大きなサツマイモに笑顔がこぼれます

実りの秋、実感
―小軽米小学校・稲刈り体験―

小軽米小学校（小田島誠一校長、児童63人）の５年生が10月４日、稲刈り体験を行いました。５月に行われた田植えと併せこの体験学習は今年で24年目。児童たちは、かまを使っての稲刈りと、はせがけ作業に汗を流しました。体験を指導してきた中里多喜男さんは「子どもたちの役に立てばと思って活動してきた。先生による支えもありここまで続けられた」と語りました。

稲刈り作業を進める児童たち

LIFE
目指そう！はつらつ人生

支え合い・助け合いの温かい地域を作っていきませんか

健康福祉課 保健師　八幡美紀

あなたの住む地域で、困っていることや困っている人を見かけたことはありませんか。

地域には一人暮らしの高齢の方や子どもを持つ親、夫婦世帯の方などさまざまな人が住んでいます。その中には、毎日の日常生活を送ることが困難な人もいます。町の介護・福祉サービスを利用することで解決できることもありますが、解決できないことも出てきます。

そのような時に大切なのが、助け合いです。家族や友人、ご近所などに対する日頃のあいさつやちょっとした声かけも支え合い、助け合い活動です。声をかけることで悩みや困りごとを聞くきっかけになることもあります。支え合いや助け合いは「志」で行うものです。助け合いをする方もされる方も気持ちよくできれば、人と人とがつながっていきます。地域みんなで支え合いや助け合いに取り組み、活動を増やしていくことで「安心して暮らせる住み良い町」になります。

支え合い助け合い活動を行っている方は継続して、これから行う方や興味のある方は小さなことから取り組んでみませんか。

Hospital
軽米病院だより

電子カルテに替わります

軽米病院　院長　横島孝雄

多くの県立病院で電子カルテが導入されていますが、軽米病院でも、この12月から電子カルテを導入することになりました。それに向けて院内で準備中です。

これまでは紙カルテでしたが、「カルテを誰かが使っていると他の人が使えない」「年数が経つとカルテが厚くなる」「レントゲンや心電図は別に探す必要がある」などの問題がありました。

電子カルテになると、カルテを多職種で同時に使えるようになり、事務処理が速くなる、カルテ保管スペースが減る、検査結果などがすぐ見られるなどのメリットがあります。

一方で、システムに慣れる時間が必要で、業務を電子カルテに合わせる準備が必要であり、停電では利用できません。

外来受診の際、受付の方法や、回る順番が多少変わると思います。

また、最初は診察に時間がかかることが予想され診療が混乱することもあると思いますが、徐々に慣れていくと思いますのでご理解・ご協力をお願いいたします。

Calender
イベント情報

11～12月

カレンダー内の【 】は開催場所で次のとおり表示します。体:町民体育館　環:農村環境改善センター　公:中央公民館　図:町立図書館　ふ:健康ふれあいセンター　ハ:ハートフル・スポーツランド　役:役場　物:物産交流館　防:防災センター　お:おかりや元気館

日 SUN	月 MON	火 TUE	水 WED	木 THU	金 FRI	土 SAT
11/11	12	13	14	15	16 かるまい朗読会 18:30～20:00【公】	17 図書館ひろば 10:00～11:00【図】
18 町総体バレーボール競技 8:30～【体】 特定健診等追加健診 7:00～10:00【環】	19 うまっこ教室 9:30～12:00【ふ】	20 献血 10:00～14:00【役】 15:00～16:30【ふ】	21 町内学校一斉公開日 ２歳児健診 13:00～13:30受付【ふ】 ゆったりサロン 13:30～15:30【４分団３部屯所】 お知らせ版発行	22 まちの相談室 9:30～11:30【物】	23 勤労感謝の日	24
25 休日納税相談 8:30～17:00【役】 町郷土芸能まつり 13:30～【環】	26 夜間納税相談 17:15～20:00【役】	27 スロージョギング体験講座 10:00～12:00【環】 夜間納税相談 17:15～20:00【役】 教育相談 9:00～15:00【公】	28	29	30 寿大学閉講式 10:00～12:00【公】	12/1
2 町総体ゲートボール競技 8:45～【お】	3	4	5 乳児健診 13:00～13:30受付【ふ】 広報・お知らせ版発行	6	7	8
9 かるまいイルミネーション点灯式【防】	10	11	12 まちの相談室 9:30～11:30【物】	13	14	15 図書館ひろばクリスマス会10:00～11:00【公】

カレンダー内の写真は10月に開催されたイベントで撮影したものです

休日当番医

日付	当番医(住所)	電話	当番歯科医(住所)	電話
11月18日(日)	菅整形外科皮膚科クリニック(二戸市)	☎23-7311	森川歯科医院(二戸市)	☎23-6361
23日(金)	川村医院(二戸市)	☎23-3252	右門歯科クリニック(二戸市)	☎38-2288
25日(日)	いちのへ内科クリニック(一戸町)	☎33-2701	関歯科医院(二戸市)	☎38-2937
12月２日(日)	齋藤産婦人科医院(二戸市)	☎23-2505	國香歯科医院(二戸市石切所)	☎23-2764
９日(日)	カシオペア医院(二戸市)	☎23-3331	こしみず歯科クリニック（一戸町）	☎33-4618
16日(日)	ふくもりたこどもクリニック(一戸町)	☎43-3137	沢藤歯科医院(二戸市)	☎25-4002

戸籍の窓（9月分）〈敬称略〉

おめでとう　（）内は父母の名

道野下 瑠空（るあ）	門前	(薫・知里)
向屋敷 柊斗（しゅうと）	笹渡	(和人・美幸)
竹澤 遼真（りょうま）	沢里	(秀幸・瞳)
工藤 颯真（そうま）	荒町	(公輔・悠江)
下屋敷 碧羽（あおは）	新井田	(栄貴・真喜子)

おしあわせに

佐々木 幹明	上館
金田 早世	新大島
山下 真輝	竹谷袋
兼田 佳代子	沢田

おくやみ　（）内は享年

松浦 ツバキ	蜂ヶ塚	(87)
福田 キヨ	上野場	(94)
西舘 サメ	下野場	(88)
日脇 春光	門前	(79)
笹山 トヨ	新井田	(94)
瀧澤 節	上谷地渡	(86)
菅原 一郎	岩崎	(94)
小笠原 トシ	上谷地渡	(92)
下斗米 良一	上新町	(90)
駒目 キク	大沢	(92)
池端 史子	高清水	(50)

交通事故の損害賠償問題でお困りの方へ

自動車事故の被害にあわれ、示談をめぐる損害賠償でお困りの方へ、弁護士が「中立・公正」な立場で、当事者間の紛争解決のお手伝いをします。

被害者ご本人に損害賠償問題の法的知識がなくても、交渉に不慣れでも安心です。弁護士費用は、一切かかりません。

まずは、電話で予約をお願いします。

■問い合わせ
（公益財団法人）交通事故紛争処理センター　仙台支部　☎ 022-263-7231

岩手県食育推進県民大会

■日時　11月23日(金)
13：10 ～ 16：00
■会場　いわて県民情報交流センター「アイーナ」７階　小田島組☆ほ～る
■内容
表彰式（岩手県食育推進貢献者表彰等）
食育実践活動事例発表
映画上映「いただきます～みそをつくることもたち～」
※映画上映後、意見交換会を行います
■入場料　無料
■申込先　県庁県民くらしの安全課
☎019-629-5385

矢野大和（やのたいわ）の笑って元気！！

笑涯楽習口演会（しょうがいがくしゅうこうえん）

（若手噺家（はなしか）　林家なな子の講演前落語）

■日　時　11月21日(水)　13：30 ～ 15：00
■会　場　農村環境改善センター
■テーマ　笑って元気な口演会「地域づくりは人から」
■問い合わせ　教育委員会事務局　☎46-4744

矢野大和さんプロフィール
大分県出身の宮司。役場教育委員会で生涯学習に携わり、道の駅「うめ」の初代店長、観光大使となって、年間400回を越える口演活動を行っています。

岩手県学生会館入寮生募集

岩手県学生会館(東京都)では2019年度の入寮生を募集します。
■募集人員　男女各15人程度
■応募資格
岩手県出身者で、大学(院)、短期大学、専修学校へ通学する方
■面接会場
岩手県民情報交流センター(アイーナ)、岩手県学生会館
※詳しくはホームページをご覧ください
■問い合わせ
公益財団法人岩手県学生援護会
岩手県学生会館　☎03-3972-4783

岩手県県民の森12月の行事案内

1．木工教室
■日時　12月９日(日)
９：00 ～ 15：30
■会場　木材工芸センター
■参加費　2,000円
■持ち物　昼食、飲み物等
2．門松教室
■日時　12月23日(日)
９：00 ～ 12：00
■会場　県民の森　フォレストｉ
■参加費　3,500円(一対)
■持ち物　剪定ばさみ、上履き、軍手等
※いずれのイベントも予約制
■問い合わせ　岩手県県民の森
森林ふれあい学習館
フォレストｉ☎78-2092

第26回 カシオペア連邦合唱祭

■日時　11月18日(日)
13：30 ～ 16：15
■会場　二戸市民文化会館 大ホール
■出演団体
二戸市民合唱団、軽米童謡を歌う会、八戸市民フィルハーモニー交響楽団、二戸演劇協会、アイキッズ等
■入場料　500円　中学生以下無料
■問い合わせ
カシオペア連邦合唱連盟
事務局（野尻佳宏）　☎23-4239

「多重債務相談窓口」のご案内

東北財務局盛岡財務事務所では、自らの収入で返済しきれないほどの借金を抱え、お悩みの方からの相談に応じています。

盛岡財務事務所は、国の出先機関ですので、安心してご相談ください。

■相談専用電話　019-622-1637
■時間　平日　８：30 ～ 16：30
※祝日、年末年始を除く
■所在地
盛岡市内丸7-25 盛岡合同庁舎４階
■その他　秘密厳守・無料

お知らせ掲示板

二戸税務署からのお知らせ

1．「税を考える週間」
11月11日～ 17日は『税を考える週間』です。期間中は小・中学生から募集した「税に関する習字」と「税に関する絵はがき」の作品展を開催します。
■日時・会場
11月10日～ 18日
ショッピングセンターニコア
11月26日～ 12月２日　二戸駅２階通路
12月５日～９日　軽米町役場１階

2．年末調整説明会
平成30年分の年末調整関係事務の説明会を開催します。お越しの際は、事前に送付している年末調整関係書類を持参してください。
■日時　11月21日(木)
①10：30 ～ 12：00
②14：00 ～ 15：30
■会場　二戸市民文化会館中ホール
■問い合わせ
二戸税務署　☎23-2167

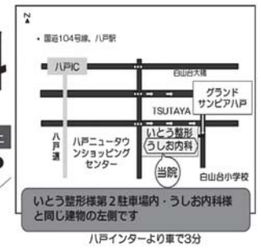
ヘアーサロン ＭＯＯＮ
毎日がんばっている自分にプチご褒美！
ヘッドスパ、ヘアトリートメント、お顔そりなど
★受付時間★
８：00 ～ 20：00 ㊡火曜日
★住所★
軽米町大字晴山19-24-5
☎４３－４２５２ 担当：下岩愛子

「広報かるまい」に広告を掲載しませんか？
広告募集
半枠（縦45ミリ×横88.5ミリ）　4,000円
１枠（縦45ミリ×横182ミリ）　8,000円
※料金は１カ月掲載する場合の費用です。

日帰り白内障手術・小児眼科
白山台くに眼科
院長　日本眼科学会認定専門医　濱端久仁子

診療時間	月	火	水	木	金	土
9:00~12:30	●	●	／	●	●	●
14:00~17:30	●	●	手術	●	／	／

休診日:毎週水曜・第4土曜日
TEL:0178-51-9251



仕出し 御膳 味彩（あじさい）
お膳・折詰・弁当・オードブルお祝いごとやご法事等にお気軽にお電話ください。
軽米町大字軽米11-127-4　☎４６－３６８０

住まいのトラブル!! 困った? 解決します!!
かんぶん便利くん二戸店
便利くんスタッフがご自宅までご訪問いたします!!
見積無料
水まわり・台所 ボイラー・ストーブの修理 草刈りだってなんでもボクにオマカセ!!
お気軽にご相談ください
受付時間 午前9:00▶午後6:00
ぶんちゃん
フリーダイヤル 0120-019-586

玉姫グループ
葬儀・法要専門会館
セレモニーホール
玉泉院
その人生に感謝を。
葬儀・法要お気軽にご相談ください　館内見学、事前見積り相談承っております。
二戸玉泉院　二戸市金田一字ハッ長30-6　TEL.0195-29-1600
久慈玉泉院　久慈市湊町14-18-2　TEL.0194-53-0061
軽米玉泉院　軽米町大字上館15-130-1　TEL.0195-46-4109
福岡玉泉院　二戸市福岡字下町10　TEL.0195-23-4440
九戸玉泉院　九戸村大字伊保内3-13-16　TEL.0195-43-3409

夢・希望・えんぴつ DREAM

内澤 璃々（りり）さん（軽米小学校５年・新光団地）

私は、スポーツ少年団でバレーをやっています。1年生の頃にバレーを始め、3年生の時から試合に出ています。バレーはとても楽しいです。でも練習は厳しく時々つらいなあと思うことがあり、声が出せなかったり、足が動かなくなったりすることがありました。でもそんな時に友達が励ましてくれたのでがんばれました。

今年はファミリーマートカップの選抜大会に出場しました。予選リーグを無事突破して、決勝リーグに進み、優勝することができました。その時は今までの成果が出て優勝できたのでうれしかったです。優勝により東北大会にも行けることが決まりました。東北大会では予選で敗退し、交流戦に回りました。でも、交流戦では優勝できました。来年は予選を突破し、東北一を目指します。

私の将来の夢は、オリンピック選手になることです。そのために練習を今まで以上にがんばろうと思います。サーブやレシーブなどの技術面の強化はもちろんのこと、苦しくてもあきらめない心、仲間を信じてプレーする力を身につけていきたいです。

今月の俳句 HAIKU ～まちの文芸～

老いたのし敬老会も身支度も　三上　千栄女

鰯雲風のゆくえの気にかかり　君成田　美代子

夕まぐれ灯り揺らして山車すぎる　川崎　郁子

芒原ささやさやと風通る　丹下　美恵子

群をなし休耕田の赤トンボ　東　登希枝

秋祭家族総出の山車を引く　千葉　紅園

お旅所に神留まりし二日かな　中野　とき子

大詰めの山車競演や秋祭　千葉　ふみ子

新涼や老のくらしの模様替　松村　英子

※町文化協会「北光吟社」の例句会より俳句を紹介しています

YOUTH きらきら光る

◆好きな本　ハイキュー!!
◆好きな食べ物　ラーメン
◆座右の銘　何とかなる
◆好きな音楽　ELLEGARADEN、GENERATIONS

佐々木尚紀（なおき）さん（24歳・蓮台野）

Q、現在、何をしていますか
軽米高校に常勤講師として勤務しています。担任教科は保健体育です。大学までずっと陸上を続けていたこともあり、陸上部の顧問をさせていただいています。中学の頃は110mハードルで、県１位になりました。

Q、陸上を始めたきっかけは？
小学校５年生の時に陸上記録会の選手に選ばれたのがきっかけです。中学で出会った恩師が熱心で気さくだったこともあり、陸上を続ける原動力になりました。

Q、初めての軽米生活はどうですか？
人があたたかく、子どもたちは素直でのびのびしているところが良いなと感じます。

Q、目標を教えてください
生徒の成長を手助けし、スポーツの楽しさを伝えられる教師になることです。

BOOKS 図書館だより

今月の図書館ひろば～やきいも会～

日時：11月17日　10：00～11：00　**場所**：図書館となりの蔵
対象：幼児・小学校低学年

今月の新刊

おいも！
文/石津ちひろ　絵/村上康成（小峰書店）

秋の楽しみは、おじいちゃんの畑でおいもほり。つるをひっぱれ、うんとこどっこい　よーいしょ。さあ、みんなでやきいもだ！

TEN
著/楡周平（小学館）

戦後の動乱期、ドヤ街ですさんだ日々を過ごしていた俊太。やがて〈異物〉とされつつもアイデアと度胸で実績を重ね、異例の出世を果たすが…

私のおすすめはこの本!!

板橋 雅（みやび）さん（軽米中３年）

学年ビリのギャルが1年で偏差値を40上げて慶應大学に現役合格した話 [文庫特別版]

著/坪田信貴　発行/KADOKAWA（角川文庫）

私がこの本を読んで心に残っていることは、塾の先生が主人公に向けて言った「ダメな人間などいないのです。ダメな指導者がいるだけなのです」という言葉です。

私はこの言葉を聞いて、少し自分に自信が持てたような気がします。受験や勉強で悩んでいる人がいたら、ぜひ読んでみてください。

11月のテーマ図書展 カメラ

11月30日は“カメラの日”です。1977年のこの日、コニカが世界初のオートフォーカスカメラを発売し、女性もカメラが扱いやすくなりました。今月は、美しい風景や心和む動物の写真集などを展示しましたのでご利用ください！

広報
かるまい
11
No.716
平成30年
11.7発行

我が家の人気者
すこやかさん
Vol.276

七戸 陽多（ひなた） くん
（桜山）　4歳2カ月

いつも元気いっぱいな陽多くん。
最近はボール遊びやウルトラマンエースに夢中です。

これからも元気いっぱい兄弟仲良く過ごしてね。
俊夫・浩子より

7歳以下のお子さん大募集!!
ご応募は上のQRコード、または総務課☎46-2111（内線206）までお電話ください。

あなたの写真を掲載します!!
右のQRコード（kouhou@town.karumai.iwate.jp）にご応募ください。

かるまいいね！
町の魅力ある写真を紹介するコーナー

『岩手の防災航空隊』

撮影者　福田和美さん（上野場）
撮影日　9月16日

9月の消防演習にて。防災ヘリ「ひめかみ」が空から現れると、周りの空気が一変したのが忘れられません。防災意識が一層高まる演習を見させていただきました。

人の動き（先月比）
9月30日時点

人口	計	9,226人	（－15）
	男	4,520人	（－5）
	女	4,706人	（－10）
世帯数		3,766世帯	（±0）

出生	6人
死亡	11人
転入	6人
転出	16人

安全データ 9月分
（年間累計）

人身事故	1件	（3件）
死傷者	1件	（3件）
物損事故	13件	（131件）
救急車出動	32回	（354回）

ちょこっとインフォ
広報誌内で使用した写真は、ご本人またはご家族などであれば無償で提供いたします。希望される方は、総務課（☎46-2111）までご連絡ください。

発行／岩手県軽米町　編集／総務課
〒028-6302 九戸郡軽米町大字軽米10-85
電話 0195-46-2111（代）
FAX 0195-46-2335
ホームページ http://www.town.karumaiwate.jp/